

令和2年度 教育事業（普及啓発事業）
親子でお泊まり会（5年目）

1 事業概要

5歳から6歳の年長児とその親子が参加した。館内動物ラリーで館内を探検したり、自然の中でハイキングや工作、野外炊飯をしたりした。それらの活動を通して、親子の絆や参加者同士の親睦を深めることができた。また、食事や睡眠など基本的な生活習慣が身に付くよう、読み聞かせ等を通して啓発を行った。

2 事業の目的（ねらい）

幼児期に必要な「早寝早起き朝ごはん」を中心とした基本的な生活習慣の確立を図る。また、親子の絆や参加者同士の親睦を深め、親同士のネットワークを構築することを目的とする。

3 企画のポイント

昨年度の反省を踏まえながら事業の見直しを図り、ねらいを 基本的な生活習慣の確立を図ること、親子の絆や参加者同士の親睦を深めることの2つに絞った。では、入所時に「早寝早起き朝ごはんポケットガイド」を使って、睡眠の大切さを働きかけるとともに、読み聞かせにおいて啓発を行うよう企画した。では、入所オリエンテーションの後に館内動物ラリーを実施し、参加者同士が初めから交流できる機会を設定した。

4 主 催 独立行政法人国立大洲青少年教育振興機構 国立大洲青少年交流の家

5 後 援 大洲市教育委員会

6 期 日 令和2年10月31日（土）～11月1日（日）

7 対 象 5歳から6歳の年長児とその保護者

8 参加人数 幼児15名 小学生2名 保護者13名 計30名

9 参加費 保護者 2,250円 幼児 1,670円

10 講 師 出原 大 氏（松山東雲女子大学 准教授）
井上 美和子氏（大洲市立大洲北中学校 非常勤講師）



11 日 程

13:00 13:30 14:00 15:00 17:30 18:15 19:30 20:15

受付	オリエン テーション	館内 動物ラリー	秋の野山に 出かけよう！	夕食	入浴	読み 聞かせ	就寝
----	---------------	-------------	-----------------	----	----	-----------	----

6:30 7:30 9:00 12:00

起床 準備	朝食 清掃	野外炊飯体験 ピザ作りに挑戦	解散
----------	----------	-------------------	----



12 活動内容

【1日目】

「館内動物ラリー」

館内の探検と参加者同士の親睦を深める目的で、館内動物ラリーを行った。子どもも保護者もグループ内ですぐに打ち解け、和やかな雰囲気の中で活動する姿が見られた。

「秋の野山に出かけよう！」

出原先生の指導のもと、施設敷地内にある自然豊かなときが森を舞台に、ハイキング、シャボン玉、木工クラフト体験を行った。自然の中をのんびりと散策したり、拾った落ち葉や木の実を使って工作をしたりする活動は、親子の絆を深める上でも有意義なものとなった。

「読み聞かせ」

参加は任意であったが、全家族が参加した。基本的な生活習慣を身に付けたり感謝の気持ちをもって食事をしたりすることの大切さについて学ぶことができた。

【2日目】

「野外炊飯体験 ピザ作りに挑戦」

野外炊飯を初めて体験する幼児がほとんどであったが、安全に気を付けながら親子で楽しくピザを作っていた。最後まで後片付けを頑張る行う幼児の姿も見られた。

13 参加者の声

参加者の事後アンケートの結果を以下に示す。

*満足：100.0% *やや満足：0.0% *やや不満：0.0% *不満：0.0%

新型コロナウイルスの影響で外出が難しい中、自然体験や宿泊ができてよかった。

各プログラムの間に、もう少し時間的な余裕があるとよかった。

14 事業の成果

南予地区の全ての年長児にチラシを配布し、募集人数に対して2倍を超える応募があった。広報による効果が大きかったと考える。また、最初に館内動物ラリーを行うことで、親子間はもちろん、保護者間でも親睦を深めることができた。

15 事業の課題

対象が年長児のため、野外炊飯時の安全管理には、よりいっそうの配慮が必要となる。来年度はボランティアも含めた人員を確保し、野外炊飯時の十分な安全確保に努めていきたい。

(担当：企画指導専門職 徳田 義実)